

～お客様と地域を  
照らす会社～

宝塚に根付いて52年、  
より質の高い住空間を目指して。

## 月刊てらす画報 第52号

### ❀宝塚23万人の防災キャンプ2020（第4回）❀ ～今回はオンライン（Zoom）でやってみよう～

9月12日（土）～9月13日（日）の二日間、防災キャンプが開催されました。  
今回は新型コロナウイルスの影響で、「ZOOM」を使ってのオンライン防災  
キャンプとなりました。  
弊社社長が参加いたしましたので、感想を聞いてみました！

「宝塚23万人の防災キャンプ 今年もオンライン避難所訓練だ！」  
に参加して♪ by社長

私たちの街、「宝塚」を活性化したい。  
なぜなら、活気のある街の方が楽しいからだ。

街の活性化とは、「人と人、街と人が関わり合い、街に関心を持つこと」だ。  
「避難所訓練を通じて、人とのつながりや、街への関心を高められれば・・・」との思いから、防災キャンプが生まれた。

今年はコロナ禍で開催が危ぶまれたが、オンラインで避難所と参加者を繋ぐ  
ことに挑戦した。  
オンラインの長所は、移動や時間を短縮できること。短所は情報発信が一方的  
になりやすいこと。  
もし災害が起こったら、必要な情報はオンラインで入手できる。  
しかし、避難所で一番大切な「譲り合い」「お互いさま」といった気持ちは、  
オンラインでは育みにくい。また、モニターを見続けるのにも限界があった。  
そもそも、街の活性化という本来の目的から少し外れてしまったと思う。

しかし、オンラインの時代はもう来ている。  
オンラインで「できない」のではなく、「別のやり方がある」はずだ。

今回初めて開催された「オンライン防災キャンプ」。  
本部（安倉会館）で運営していた自分にとっては、毎年開催している「防災  
キャンプ」と変わらないものだった。

追伸  
コープこうべさんの防災クッキングは、とても楽しかった。  
防備パンが美味しくて、翌日は朝から2缶も食べてしまった(^^)

宝塚 23万人の  
今年もオンライン  
ZOOMを使って!! 2020  
防災キャンプ

震災を風化させない  
忘れない  
伝える  
活かす  
備える  
ひょうご安全の日推進事業



詳しくは  
インスタをチェック

@takarazuka\_bosai\_camp



株式会社てらす  
〒665-0822  
宝塚市安倉中5-2-33

TEL：0797-86-3938  
FAX：0797-86-7772

HP <https://www.terasu-y.co.jp>  
twitter @yamada\_kensetsu  
facebook @yamada.kk.jp

発行責任者：寺本 達也  
編集担当：総務チーム

地域を駆け回る！



ちょこっとてらす



11/1(日)～11/30(月)  
ワンコインde  
スタンプラリー実施！  
(定休日：土曜、日曜、祝日)



今年は網戸の張替えを1枚1500円  
の特別価格でご提供致します！

縦140cm×横90cmまでの、  
アルミ製網戸（18メッシュポリブ  
ロピレン標準網）を1件あたり3枚  
までとさせていただきます。

網戸のやぶれや劣化でお困りでしたら是非この機会にご利用下さいませ♪

\*宝塚市内にお住まいの方が対象  
になります。

☆詳しくは「宝塚商工会議所ホーム  
ページ」にてご確認ください。

# 今年4月に 入社した 社員の様子



- Q1. 現在、どんな仕事を担当していますか。
- Q2. 仕事のどんな部分にやりがいや楽しみを感じていますか。
- Q3. 入社前と入社後のイメージで違ったことはありますか。
- Q4. 休日の過ごし方



営業工務チーム 中塩屋さん  
 A1.各リフォーム工事を担当しています。  
 A2.施工後に施主様が喜んでくださる姿を楽しみにしています。  
 A3.特にありません。  
 A4.車をいじったり、ドライブすることなどです。



工務チーム チェンさん  
 A1.今は防水工事と新築工事に携わっています。  
 A2.たくさん勉強できる点や、新しい建物が建っていくところを見られる点です。  
 A3.特にありません。  
 A4.家でゆっくりすることが多いですが、たまに学生時代の友人とフットサルをします。



営業工務チーム 泉崎さん  
 A1.現場監督の仕事の事を学んでいます。  
 A2.様々な事に挑戦させていただける事がとても楽しいです。  
 A3.特にありません。  
 A4.丸一日のんびりと過ごしているか、バイクでソロツーリングに行っています。



## くてもとの上げ潮コーナー

「どうせ」という言葉で自分を否定している人が多い。日々自分を誉めていけば、きっと自信がついてくる。僕は今年の目標を、日記につけることにした。しかし単なる記録集になり飽きがきてしまった。一日一回自分を誉める「自分ほめ日記」に変えてみたら、楽しくなってきた。益々 運氣上昇！ 上げ潮だ！ えいえいおー！

## くがんばったで賞

多田さん

初めての屋外工事で猛暑が続く中、真っ黒になりながら前向きに懸命に頑張っている。

## く11月のお誕生日

中塩屋さん・松坂さん  
おめでとうございます♪

## \*先月号のお詫びと訂正について\*

「宝塚市内社屋新築工事地鎮祭」の内容に一部誤りがございました。ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びして訂正いたします。

【誤】 鍬入れを施主様、鋤入れを弊社社長 【正】 鋤入れを施主様、鍬入れを弊社社長 (写真の矢印も正しくは反対です)

